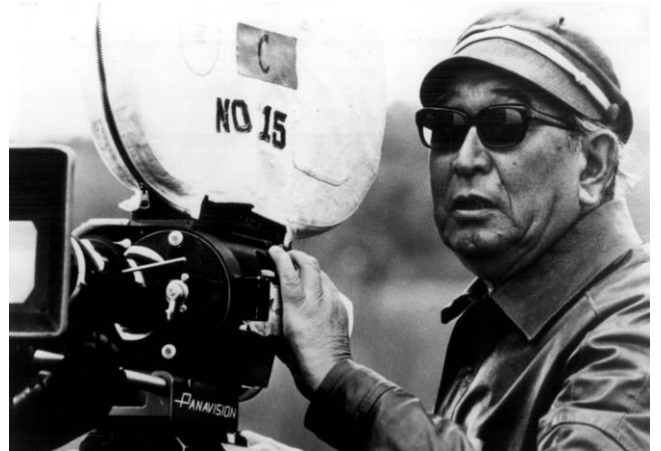


12. 妥協しない^{だきょう}

日本の映画監督は世界の映画監督^{にほん えいがかんとく せかい えいがかんとく}
に影響^{えいきょう}を与えている。例えば、「ラ
ストエンペラー」の監督ベルナルド・^{かんとく}
ベルトリッチは溝口健二^{みぞぐちけんじ}から、「キ
ル・ビル」の監督クエンティン・タラ
ンティーノは深作欣二^{ふかさくきんじ}から影響^{えいきょう}を受けたと言っている。ベルトリッ
チ、タランティーノの両監督^{りょうかんとく}が影響^{えいきょう}を受けた溝口^{みぞぐち}にしても深作にし
てももちろん素晴らしい監督^{すやすし かんとく}であることは確かだが、それ以上^{たし いじょう}*に
世界的に有名な日本の監督^{せかいてき ゆうめい にほん かんとく}と言えば黒澤明^{くろさわあきら}だと言ってもさしつかえ
ないだろう。



黒澤^{くろさわ}は 20 代のはじめ画家^{が か}をめざしたが、助監督募集^{じょかんとくぼしゅう}の広告^{こうこく}を見
て映画会社^{えいががいしゃ}に入社^{にゅうしゃ}する。黒澤^{くろさわ}は 30 本の作品^{ほん さくひん}を撮^とっているが、海外^{かいがい}で
初めて評価^{はじ ひょうか}を得た作品^{え さくひん}は「羅生門^{らしょうもん}」だ。黒澤^{くろさわ}はこの作品^{さくひん}で、ベネチア
国際映画祭金獅子賞^{こくさいえいがさいきんじししょう}を受賞^{じゅしょう}して、彼^{かれ}の名前^{なまえ}は一気に世界^{いっき せかい}に広^{ひろ}がった。

黒澤^{くろさわ}は完璧主義^{かんぺきしゆぎ}だったようで、彼^{かれ}が撮^とる映画^{えいが}は映画会社^{えいががいしゃ}の意向^{いこう}も
かまわず多額^{たがく}の費用^{ひよう}と日数^{にっすう}がかかった。傑作^{けっさく}と言われている「七人の
侍^{しちにん}」では、黒澤^{くろさわ}はハリウッドの西部劇^{せいぶげき}に劣^{おと}らない時代劇^{じだいげき}を作るため

に徹底的にリアリズムを追求し、妥協を許さなかったという。例えば、映画のロケーションの場所を探す際には、3 か月の時間をかけた。

そして、映画の中に出てくる 100 人近いエキストラの農民を本当の村人に見せるため、映画のストーリーと無関係であるのに、全てのエキストラを家族に分け、それぞれ



れの名前と年齢、セットの中での家まで決めたばかりか、常に家族で行動するように求めた。また完璧主義者だけに、侍のテーマ音楽を作る際には黒澤の意見に沿って彼が気に入るまでなんと 20 回も作り替えられたそうだ。黒澤やスタッフ、出演者の努力もあって、「七人の侍」は公開されると大ヒットとなった。

スティーブン・スピルバーグは、映画の撮影や製作に行き詰まった時に観る映画の一つとして「七人の侍」をあげているのはよく知られている話だ。また、ジョージ・ルーカスの「スター・ウォーズ」は黒澤の映画の影響を強く受けており、「ジェダイ」は時代劇の「時代」から、ジェダイのライトセイバーは日本の刀の持ち方をまねて両手で持つようになっている。そして、ダースベーダーは、もと

もと「七人の 侍」にも出演した三船敏郎にオファーされたそうだが、そんな子供っぽい映画には出られないと三船が断ったため実現には至らなかったそうだ。このように黒澤の映画に対する姿勢**、そして作品は世界の多くの監督らに影響を与えたが、今後も多くの監督に影響を与え続けていくに違いない。

単語リスト：

監督（かんとく）	Đạo diễn	徹底（てってい）	Kỷ lưỡng, tỉ mỉ
影響（えいきょう）	Ảnh hưởng	追求（ついきゅう）	Theo đuổi
完璧主義（かんぺきしゅぎ）	Chủ nghĩa hoàn hảo	妥協（だきょう）	Thỏa hiệp, thỏa thuận
侍（さむらい）	Võ sĩ Samurai	撮影（さつえい）	Quay phim
傑作（けっさく）	Kiệt tác	姿勢（しせい）	Tư thế